

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択必修領域分)
講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

<M002>

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
カウンセリングマインドの実践 ※M001と同内容です		全教員	6H	インターネット講習 (オンデマンド型)
開設期間		講師名(所属・職名等)		
令和3年8月11日～10月11日		栗本 美百合（奈良教育大学・特任准教授） 市来 百合子（奈良教育大学・教授）		
定員				
75人				
【講習の概要】				
項目	教育相談			
内容	普段の学校生活や保護者の対応などの様々な場面において、教師は質の高いコミュニケーション力が必要とされる。午前中は教育相談における面接場面の基礎である傾聴技術や態度等を学び直しながら、子どもや保護者への対応などを再考し、午後は子どもへの開発的(予防的)教育相談について講義・および演習課題を行う。			
【小テーマ①】 児童・生徒・保護者とのコミュニケーションに役立つカウンセリングマインドの基礎 3. 0H （担当講師：栗本美百合）				
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	児童・生徒の話を傾聴することは教育相談の上で必須であるが容易ではない。講習では具体的な傾聴技法や心理的距離感などについて学び、教育相談における傾聴とは何かについてを知ることによって、よりよいコミュニケーションスキルを身につける。			
到達目標・確認指標	教育相談の基本的な概念や傾聴技法、円滑なコミュニケーションに必要なスキルについて理解する。			
キーワード	教育相談・カウンセリングマインド・傾聴・コミュニケーションスキル			
【小テーマ②】 開発的カウンセリングの理論と実践 3. 0H （担当講師：市来百合子）				
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	教育相談における問題の抑止のためには、個別相談のみならず集団づくりの視点が必要である。本講習では児童生徒集団への開発的な教育相談として、アサーショントレーニングを演習課題などを通して学ぶ。			
到達目標・確認指標	開発的教育相談の考え方について理解する。			
キーワード	開発的教育相談・心理教育・対人関係訓練			
試験方法		小テーマ①②とも1コマごと講習の最後に10分程度の筆記試験を行う。		
成績評価の方法・基準等		演習課題＋筆記試験(小テーマ①②)をもとに成績評価する(50点＋50点＝100点満点)。 総合点で60点以上を合格とする。		